



このページは

“考えよう・決算”

…私(議員)はこう見た…平成30年度一般会計決算


「あなたは誰に共感しますか？」

「決算」を考える。各議員が「30年度の決算」について審議を重ね、そしてその理由は？ …A～Eの5段階で評価する「賛否の見える化」。

熟考した結果、「賛否」を明らかにします。賛成か？ 反対か？ 「私の注目点は…」それぞれの議員が自分の言葉で評価します。



町議会HP [議会中継]
令和元年9月定例会

 B ごんだたかし 権田孝史議員	健全財政の維持評価	町の財政、県内23町村内で、トップ3入りし、各項目別内容も上位となる。町全体で総力を挙げて、さらなる健全で安心して生活ができるまちづくりに期待をする。
 B ほずみしゅうへい 保泉周平議員	地域再生は地元住民	今の暮らしに不便はないか。将来はどのような町に住みたいか。地域の将来を考える時、人口減少が問題だ。地域活性化のためにも産業構造を見直し、企業誘致推進事業のスピード化が必要。
 A おおきたひさかつ 大北久勝議員	持続可能な使い方に○	①暮らしに向き合った使い方になっていた。②自主財源確保、農業、教育、働き方に注視、チェックした。③各部署連携で執行することで、より効果を得る事業がある点は否めない。
 B かさはらのりお 笠原則夫議員	精力善用と創意工夫	教育は冒険。より多くの中学生に外国を見せて、向学心を高めたい。他の観光地に対抗できるような寄居町の観光とは何か。そのあり方を各方面から学び、一定の結果を得たい。
 C なかじまふみお 中嶋文雄議員	さらなる改善努力を	高齢化、人口減少等を迎える中で財政は概ね良好であった。重点施策に掲げた「教育施策の強化、女性の活躍推進、健康長寿」は成果が見られるものと引き続き改善努力が求められるものがある。
 B よしざわやすひろ 吉澤康広議員	グローバル人材の育成	収納率の改善・向上、企業誘致等を敢行した決算は概ね良好であるが、グローバル人材育成推進の一步として、小中学生へのさらなる英語教育等に思い切った施策を講じることを望む。
 C おおさわひろし 大澤博議員	高齢者に支援を	年金削減・消費税が生活への負担が増し生活困窮者へ支援が不十分。好評の愛のりタクシーは、利用者の声を聞き、利便性向上を。また、運転免許証返納者への対応が不足。

 安心・安全な町づくり	賛成 A ついでやすお 津久井康雄議員	寄居町内にある老朽化が進む橋の全橋点検が終了した。23橋のうち5カ所に多少問題があるが早急な改善を。児童生徒の通学の安全確保のため、通学路に区画線、グリーンベルトを標示した。
 多様性への柔軟な対応	賛成 B すすきえいこ 鈴木詠子議員	女性や子ども、高齢者や障害者の視点で、後付けでない、誰もが自由に活動できるユニバーサルデザインのまちづくりを基本に据えることが重要。災害弱者に対するきめ細かな対応は急務。
 寄居スマートIC事業	賛成 B おかもとやすあき 岡本安明議員	寄居スマートICは、平成31年3月に下り線を先行開通し、7月の1日平均利用台数は554台で、うち、入口(新潟方面)が141台です。早期の全線開通が待たれます。
 宝の山動く	賛成 A いなかまよしふみ 稲山良文議員	自主財源の確保は町行政の使命と考える。企業立地は雇用、固定資産税、町民所得に多大に貢献し町に活力を与える。桜沢地区(仮称)産業団地整備、県内外4企業の誘致を評価し活躍に期待!!
 財政基準を充たす経営	賛成 B はらうちたかし 原口孝議員	町税の徴収向上に努めるとともに、桜沢地区企業誘致や教育の充実、健康長寿、定住化・子育て支援事業を推進し、町民サービスの向上に努めた。また、財政基準を充たす経営を評価。
 農業政策に不安	反対 C たものがみせつこ 田母神節子議員	基幹産業である農林水産業に携わる人が、全体の5.1%から4.6%に減少。荒れた田畑、遊休農地、食料自給率もこれ以上下がることは、将来大変不安です。今こそ強力な政策が必要。
 健全財政維持される	賛成 B よしだまさみ 吉田正美議員	①財政力指数②経常収支比率③実質公債費比率④将来負担比率は、県内23町村比較してトップクラス。財政調整基金も12億3,000万円積み立てるなど、堅実な財政運営が行われた。

※峯岸議長と監査委員の佐藤議員(P12)を除く14名で評価しました。

※平成30年度寄居町一般会計歳入歳出決算の認定について、大澤議員から反対討論、保泉議員・原口議員・稲山議員 から賛成討論がありました。

※議席番号順